

10 福祉及び利益の保護について

(1) 職員の健康管理に関する取組状況

ア 職員の健康診断の実施状況

項目	検診項目	対象者
定期健康診断	5月～12月	全職員
二次健康診断	8月	要再・精検者(5月実施分)
胃検診	11月～12月	40歳以上
特殊健康診断(電離放射線業務従事者)	6月～7月・2月	病院該当職員
特殊健康診断(ホルマリン取り扱い従事者)	2月	病院該当職員
特殊健康診断(特定化学物質)	4月・11月 5月・11月	上下水道局浄水課水質係職員 環境部該当職場職員
特殊健康診断(腸内細菌検査)	4月・10月 7月・1月	上下水道局浄水課職員 上下水道局水保全課簡易水道係職員
特殊健康診断(有機溶剤)	4月・11月 5月～6月・11月	上下水道局浄水課水質係職員 総務部・環境部該当職員
特殊健康診断(B型肝炎検査)	5月	総務部・福祉保健部・子ども未来部・まちづくり部・教育部等該当職員
特殊健康診断(麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎抗体検査)	7月	病院該当職員 医務感染症課該当職員(麻疹・風疹のみ)
特殊健康診断(T-SPOT 検査)	4月	福祉保健部等該当職員
特殊健康診断(石綿)	5月・11月	環境部該当職員
特殊健康診断(VDT作業)	2月	VDT作業従事職員
特殊健康診断(家畜)	5月	福祉保健部・まちづくり部等該当職員
特殊健康診断(じん肺)	1月	環境部該当職員
特殊健康診断(便培養検査)	1月	環境部該当職員
夜勤業務従事者健康診断	2月	病院該当職員

イ 職員の健康管理に関する実施状況

事業名	概要
産業医健康相談	市産業医による健康相談の実施(通年・随時)
保健師等健康相談	市保健師等による健康相談の実施(通年・随時)
ストレスチェック	ストレスへの気付き及びその対処の支援並びに職場環境の改善を通じて、メンタルヘルス不調の未然防止を図る。

メンタルヘルス研修会	外部講師による研修会を実施し、セルフケアとラインケアに取り組むことによりメンタルヘルス不調の未然防止を図る。
壮年者特別健診	壮年者の人間ドック受診に対する助成（35・40・45・50・55・60歳男女職員）
職場復帰支援	職場復帰訓練の実施等
エピペン処方	ハチ刺傷による症状悪化防止のため、上下水道局、林政課職員に対しエピペンを処方
B型肝炎予防接種	血液に触れる可能性がある等、B型肝炎に感染の危険のある職員を対象に感染防止のため予防接種を実施
麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎予防接種	感染性のある疾患に対する感染予防のため、患者と接する可能性のある職員を対象に予防接種を実施
破傷風予防接種	汚物に触れ怪我をする確率の高い、下水道課、浄化センター、給排水課及び計画課の該当職員に予防接種を実施

(2) 職員の安全衛生管理体制

甲府市職員安全衛生管理規則等に基づき安全衛生委員会を設置し、職員の安全及び衛生に関する事項について調査審議を行っています。

(3) 職員の福利厚生の実施状況

本市職員の福利厚生につきましては、地方公務員法第42条の趣旨に沿って、本市条例により甲府市職員福利厚生組合を設置し、保健・医療、元気回復（レクリエーション）、貸付事業、祝金・弔慰金等の給付などの事業を行っています。

ア 令和2年度事業主負担金決算額等

事業主負担金（令和2年度）	算出基礎	組合員数（R3.3.31）
21,057,000円	給料月額等×3/1000	1,974人

組合員掛金（令和2年度）	算出基礎
40,190,070円	給料月額等×5/1000

イ 甲府市職員福利厚生組合による職員の福利厚生の実施状況

事業名	概要	事業項目	財源等
厚生事業	職員の健康の保持・増進に関する事業	人間ドック等疾病予防助成制度・禁煙費用助成金交付制度・カウンセリング費用助成制度・職場復帰訓練保険制度・まちづくり事業等	事業主負担金等

給付事業	各種祝金の給付など 職員の互助的事業	結婚祝金・出産祝金・入学祝金・ 卒業祝金・結婚 25 周年祝金・長 期組合員祝金・療養見舞金・文 化教養費・退職慰労金	組合員掛金等
福祉事業	生活資金等の貸付及 び特別弔慰金事業	生活資金貸付(普通貸付・特別 貸付・日用品立替・自賠責自動 車保険立替)及び職員等死亡時 の特別弔慰金事業等	組合員掛金等

(4) 公務（通勤）災害の発生状況

区分	公務災害	通勤災害	合計
地方公務員災害補償基金山梨県支部による認定	9 件	3 件	12 件
甲府市議会の議員その他非常勤の職員の 公務災害補償等に関する条例による認定	3 件	3 件	6 件